北海道遺産
Hokkaido Heritage

北海道遺産だより

NPO法人北海道遺産協議会
北海道遺産情報紙 Vol.30
2024年8月20日 発行

報告１ 令和６年度通常総会を開催しました

６月27日（木）、北海道庁本庁舎会議室にて令和６年度通常総会を開催いたしました。

開催当日は24団体、合計34名の皆様にご出席いただき、令和５年度の事業報告・収支決算報告、令和６年度事業計画（案）、収支予算（案）、理事の改選について審議し、ご承認いただきました。この度の理事改選により、新たに伊藤博之理事、小玉俊宏理事、山重明理事の３名が就任しています。ご出席の皆様からは現在の取り組みのご紹介や、今年度事業について様々なご意見をいただきました。

審議事項の他に、事務局から令和５年度の「ほっかいどう遺産WAON」と「お茶で北海道を美しく。」キャンペーンの助成活動についてご報告させていただきました。

令和６年度事業は下記の通りです。





■令和６年度事業計画■

＜令和６年度のポイント＞

～「北海道遺産」の価値向上・発信
～担い手との連携強化
～社会連携の強化

（１）遺産の価値向上・発信

- ◆ クリプトン・フューチャー・メディア（株）と連携した情報発信
- ◆ Bunkazai Design Contest 2024の実施
- ◆ 北海道遺産交流会議の実施
- ◆ 北海道ヘリテージウィーク2024の実施
- ◆ シーニックバイウェイ推進協議会（事務局：開発局）との連携事業
- ◆ 北海道遺産「食プロジェクト」
- ◆ web等での情報発信と管理運営
- ◆ 会員サービス
- ◆ その他PR

（２）支援のしくみの構築

- ◆「ほっかいどう遺産WAON」助成活動支援
- ◆「お茶で北海道を美しく。」キャンペーン助成活動支援
- ◆ 持続可能な支援の仕組み検討
- ◆ 会員拡大

（３）人材育成

- ◆ オープンラボ
- ◆ 担い手ネットワーク構築

報告２ 「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」助成活動団体が決まりました！

この度も、多くのご応募ありがとうございました。厳正な審査の結果、助成金活動団体として下記の22団体の皆様に決定いたしました。活動の様子はSNS等で随時お知らせします。

団体名	活動の名称	遺産名
旭橋を語る会	旭橋アーカイブ基盤整備事業	旭橋
雨竜町・雨竜町観光協会	令和６年度北海道遺産登録20周年事業及び 令和７年度ラムサール条約登録20年に向けた事業	雨竜沼湿原
北の縄文道民会議	世界遺産登録３周年記念『縄文雪まつり2025』の開催	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群、オホーツク沿岸の古代遺跡群
特定非営利活動法人市民創作「函館野外劇」の会	函館野外劇	函館西部地区の街並み
白老町	北海道遺産仙台藩白老元陣屋魅力向上事業	仙台藩白老元陣屋
全日本下の句歌留多協会	北海道遺産「下の句かるた」の普及、競技人口拡大の宣伝活動	下の句かるた
天塩川de水切り北海道大会実行委員会	天塩川de水切り北海道大会で「天塩川と地域の共生」「地域活性化」	天塩川
NPO法人はこだて街なかプロジェクトECO断熱改修によるカーボンニュートラル推進協議会	函館西部地区街並み保全活用プロジェクト	函館西部地区の街並み
利尻しまじゅうエコミュージアム	「利尻島のルーツを巡る着地型体験プログラム実証実験」と「利尻島の漁業遺産群と生活文化」PRイベントの実施	利尻島の漁業遺産群と生活文化
一般社団法人ワールズ・ミート・ジャパン	旧開拓使函館支庁書籍庫の公開展示	函館西部地区の街並み
株式会社シカベンチャー	北海道遺産「しかべ間歇泉」及び「道の駅しかべ間歇泉公園」をPRするための催事参加	しかべ間歇泉
一般社団法人石狩シェアハピシティ計画	北海道遺産「サケの文化」の次世代担い手発掘プロジェクト	サケの文化
音威子府村若手まちづくりグループnociw＊	武四郎ゆかりの地を結ぶ天塩川流域連携促進プロジェクト	天塩川、松浦武四郎による蝦夷地踏査の足跡
縄文DOHNAN プロジェクト	ご当地カックー第４弾　「縄文を通じて地域を知る！縄文かるた」を活用したかるた大会の実施	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群
昭和新山国際雪合戦実行委員会	東アジア雪合戦普及活動事業	昭和新山国際雪合戦大会
中標津町	「根釧台地の格子状防風林」周知事業	根釧台地の格子状防風林
野付半島自然環境保全協会	野付半島の代表的な「植物」「哺乳類」「鳥類」の常設展示パネルの作成	野付半島と打瀬舟
北海道中央バス（株）	（北海道遺産協議会登録）遺産を訪ねるツアー 《なかなか訪れることの少ないところの貴重遺産に出会うツアー》	稚内港北防波堤ドーム、留萌のニシン街道、野付半島と打瀬舟、オホーツク沿岸の古代遺跡群、上ノ国の中世の館
NPO法人北海道鉄道文化保存会	鉄道施設への道案内表示の制作	小樽の鉄道遺産
特定非営利活動法人　増毛山道の会	増毛山道の歴史や遺産の広報・ツアー・維持管理活動	増毛山道と濃昼山道
炭鉄港推進協議会	日本遺産「炭鉄港」構成文化財　江別市追加に係るPRツールの整備	空知の炭鉱関連施設と生活文化、小樽みなとと防波堤、小樽の鉄道遺産、北海道の集治監、江別のれんが
一般社団法人音更町十勝川温泉観光協会	北海道遺産「モール温泉」をPRするためのパンフレット作り	モール温泉

報告３ 「お茶で北海道を美しく。」キャンペーン助成活動団体が決まりました！

2024年度も、多方面にわたるご応募をいただきました。その中から下記の3団体に助成活動が決定いたしました。活動の様子はSNS等で随時お知らせします。

団体名	活動の名称	遺産名
新ひだか町	静内二十間道路桜並木への桜の植樹活動	静内二十間道路の桜並木
NPO法人野付エコネットワーク	「野付湾の打瀬舟」の魅力発信	野付半島と打瀬舟
特定非営利活動法人 霧多布湿原ナショナルトラスト	1. 霧多布湿原環境美化活動ゴミ拾い「モニ・クリ」 2. 美しい霧多布湿原を眺めながら「アイルランドフェス」	霧多布湿原

報告４ 令和５年度「お茶で北海道を美しく。」キャンペーンによる寄付目録・感謝状贈呈式を行いました





『Green Tea for Good』特設サイト

7月30日（火）、北海道庁官民交流サロン「CONNECTこねくと」にて令和５年度「お茶で北海道を美しく。」キャンペーンによる寄付目録・感謝状贈呈式を行いました。当日は、株式会社北海道伊藤園森川社長から石森会長へ目録が手渡され、石森会長から森川社長へ感謝状が贈られました。

株式会社伊藤園様では、平成22年度より「お茶で北海道を美しく」キャンペーンとして、北海道遺産に選定されている地域の自然環境保全活動へのご支援をいただいており、昨年度は2023年８月21日～９月30日までに実施されたキャンペーン期間中の売上の一部から80万円のご寄付をいただきました。2024年度からは、これまでの活動をさらに発展させた「Green Tea for Good　お茶で世界を美しく。」を合言葉に、各地で環境活動を実施されます。北海道では北海道遺産「霧多布湿原」で環境保全活動を行ってくださいます。

報告５ 日本遺産×北海道遺産PRイベントin江差に出展しました





５月３日（金・祝）、北海道庁地域政策課主催で開催された「日本遺産×北海道遺産PRイベントin江差」へ参加しました。会場の江差町会所会館では道内各地の日本遺産や北海道遺産を紹介するパネル展示のほか、参加自由の「下の句かるた体験会」や、会場近隣にてステージイベントが行われました。連休中ということもあり、大変多くの方にご来場いただきました。

イベントガイド 北海道遺産地域のイベント情報等

登別地獄まつり

登別太鼓や鬼みこし、鬼踊りなどがあり、地獄祭りの日は温泉街の極楽通りを閻魔大王が練り歩きます。

●場　所：登別温泉極楽通り・泉源公園・地獄谷・特設舞台（登別市登別温泉町）
●期　間：2024年８月23日（金）、24日（土）、25日（日）
●問合せ：登別国際観光コンベンション協会　TEL：0143-84-3311
詳しくはこちら→【登別国際観光コンベンション協会】https://noboribetsu-spa.jp/ または右記QRコードより▶

第11回 朗読フェスティバル

様々な文学作品を、三浦綾子記念文学館朗読友の会「綾の会」の朗読でお楽しみいただけます。

●場　所：三浦綾子記念文学館本館１階ホール（旭川市神楽７条８丁目２番15号）
●期　間：2024年９月７日（土）、９月８日（日）
●問合せ：三浦綾子記念文学館　TEL：0166-69-2626（９時～16時）
詳しくはこちら→【三浦綾子記念文学館】https://www.hyouten.com/ または右記QRコードより▶

十勝三股の自然に触れる集い

前半は十勝三股で植樹体験、後半は自然観察を行います。

●場　所：十勝三股　【集合・解散】ひがし大雪自然館（河東郡上士幌町ぬかびら源泉郷48－２）
●期　間：2024年10月５日（土）
●問合せ：ひがし大雪自然館　TEL：01564-4-2323　※要予約、定員15名
詳しくはこちら→【ひがし大雪自然館】https://www.ht-shizenkan.com/ または右記QRコードより▶

注：上記は2024年8月時点の情報です。感染症や悪天候等諸事情により開催中止、または開催内容に変更が生じる場合があります。

お知らせ ― 北海道遺産を巡って応募しよう！

各地の北海道遺産を巡る「北海道遺産デジタルスタンプラリー 2024-2025」を実施中です。複数のスタンプを集めて応募すると、抽選でプレゼントが当たります。また、SNS投稿でより気軽に参加いただけるようになった「北海道遺産フォト＆短歌チャレンジ2024」も同時開催中です。素敵な作品のご応募お待ちしています！

北海道遺産デジタルスタンプラリー 2024-2025

参加方法

【実施期間】
2024年７月１日（月）～2025年３月10日（月）

【対象スポット】
北海道遺産に関連する84のスポット

【参加方法】
①「北海道遺産デジタルスタンプラリー」ページ右上の「ログイン」ボタンより、新規ユーザー登録を行う（ページのセッションが切れるとスタンプ獲得履歴が消えてしまうため、必ずユーザー登録を行ってください）。
④「参加する」ボタンをタップ後にスポットを選択し、「位置情報を使用してスタンプを押す」をタップ。スポットから500m以内の範囲でスタンプを取得することができます。

【プレゼント】
スタンプの取得数に応じて以下の抽選に応募可能。
○A賞（スタンプ15個以上）　**3名様**
ほっかいどう遺産WAONカード（１万円チャージ済）
○B賞（スタンプ10個以上）　**10名様**
北海道遺産地域の産品
○C賞（スタンプ３個以上）　**50名様**
北海道遺産グッズあれこれ

●右記QRコードからスタンプラリーに参加できます。
各スポットの情報も掲載しています。
北海道遺産　スタンプラリー

北海道遺産フォト＆短歌チャレンジ 2024

募集要項

【募集期間】
2024年７月17日（水）～2024年９月30日（月）

【募集作品】
○フォト部門　74件の北海道遺産の中から題材を選び、過去５年以内に撮影した写真作品
○短歌部門　74件の北海道遺産の中から題材を選び、制作した短歌作品

【賞】
○グランプリ（各部門１名）
WAONカード（３万円チャージ済み）・賞状
○準グランプリ（各部門２名）
WAONカード（１万円チャージ済み）・賞状
○入　選（各部門15名）　賞状

【応募資格】
北海道遺産を訪れた全ての人（国籍、年齢不問）

【応募点数】
SNSでの投稿は制限なし。メール・郵送の場合はお一人様３作品まで（１箇所につき１作品、組写真は不可）

【応募方法】
SNSへの投稿、またはメール・郵送による作品の送付

●詳細は右記QRコード、または下記の北海道遺産公式SNSアカウントよりご覧ください。
@hokkaido_heritage　@hokkaidoisan

事務局だより

事務局から ― ラジオ番組内で北海道遺産コーナーが始まりました

FMアップル様にて長年放送されている番組「北海道歴史探訪」にて、北海道遺産を取り上げていただく事となりました。
2024年８月～2025年３月末までの間、番組内の約10分を北海道遺産コーナーとして、パーソナリティによる遺産の紹介や、電話取材にて地域の皆様にご出演いただく予定です。
電話取材では遺産について紹介いただくほか、日頃の活動や直近のイベント案内等、遺産地域の“今”をお伝えします。
ラジオ放送またはYoutube配信にて、ぜひご視聴ください。

- 番組名　**北海道歴史探訪**
- 放送形式　ラジオ放送／Youtube配信
- 放送日時　**【生放送】毎週金曜日 20:00～21:00**
  【再放送】毎週土曜日 11:00～12:00
  毎週月曜日 25:00～26:00
- パーソナリティ　山本裕雪
- 放送局　FMアップル
- 周波数／送信出力　76.5MHz／20W
  ※スマートフォンのラジオアプリ（ListenRadio等）でも聴くことができます。

NPO法人 北海道遺産協議会
〒060-0041　北海道札幌市中央区大通東２丁目３番地１ 第36桂和ビル７階
（札幌市営交通地下鉄東西線バスセンター前駅・５番出口直結）
TEL：011-218-2858　FAX：011-232-4918　E-mail：info@hokkaidoisan.org

北海道遺産
公式ホームページ